

## 18. 産業別労働組合

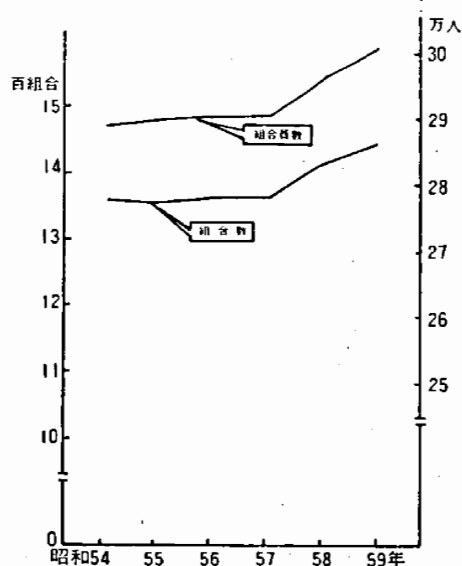
昭和59年の県内の労働組合数は1,450組合、組合員数は300,713人で前年と比較すると、それぞれ43組合(3.1%増)、3,992人(1.3%増)の増加となっている。

産業別にみると、製造業が最も多く408組合、104,028人とそれぞれ全体の28.1%、34.6%を占めている。

組合数で増加したものは卸売業、小売業(21組合)、サービス業(7組合)、製造業(5組合)、運輸・通信業(4組合)、金融・保険業(3組合)、公務(2組合)、建設業(1組合)であった。

一方、組合員数で増加したものは、卸売業、小売業(1,553人)、製造業(1,374人)などで、減少したものは、電気・ガス・水道・熱供給業(350人)、運輸・通信業(159人)となっている。

労働組合、組合数の推移



各年6月30日現在

年, 産業別	組合数	組合員数		
		計	男	女
昭和54年	1 360	288 158	208 222	79 936
55	1 354	290 012	208 068	81 944
56	1 365	290 783	206 343	84 440
57	1 365	290 975	205 958	85 017
58	1 407	296 721	210 865	85 856
59	1 450	300 713	214 049	86 664
農林業, 狩猟業	1	78	60	18
漁業, 水産養殖業	2	121	113	8
鉱業	5	119	96	23
建設業	4	659	590	69
製造業	41	13 727	13 029	698
卸売業, 小売業	408	104 028	90 814	13 214
金融・保険業	139	15 897	10 306	5 591
不動産業	88	21 638	7 832	13 806
運輸・通信業	10	868	735	133
電気・ガス・水道・熱供給業	339	47 013	40 668	6 345
サービス業	41	6 985	6 142	843
公務	265	50 913	20 175	30 738
分類不能の産業	106	38 655	23 480	15 175
	1	12	9	3

注) 労働組合基本調査による。

資料 労政課「千葉県の労働組合」